

平成 27 年度 病院事業決算状況

都道府県名 岡山県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	地方独立行政法人 岡山県精神科医療センター	2
岡山市	総合病院岡山市立市民病院（想定企業会計）	3
岡山市	岡山市立せのお病院（想定企業会計）	4
岡山市	国立病院機構岡山市立金川病院	5
倉敷市	児島市民病院	6
玉野市	玉野市民病院	7
笠岡市	笠岡市民病院	8
井原市	井原市民病院	9
高梁市	国保成羽病院	10
備前市	備前病院	11
備前市	日生病院	12
備前市	吉永病院	13
瀬戸内市	瀬戸内市立瀬戸内市民病院	14
赤磐市	赤磐市立赤磐市民病院	15
真庭市	真庭市国民健康保険湯原温泉病院	16
美作市	美作市立大原病院	17
矢掛町	国保病院	18
鏡野町	国保病院	19
	岡山市久米南町国民健康保険病院組合 国保福渡病院	20

病院事業決算状況 (27年度)		都道府県名	岡山県
		市町村・組合名	
		病院名	地方独立行政法人 岡山県 精神科医療センター
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)		1,921,525
決算規模(千円)		723,217,632
標準財政規模(千円)		440,116,540
財政力指数		0.50096
経常収支比率(%)		93.2
健全化 判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.1
	将来負担比率(%)	197.5

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	69,355			
1 経常収益	69,355			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	69,355			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	69,355			
2 経常費用	69,355			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	54.5	92.3
材料費	-	-	24.1	9.4
(うち薬品費)	-	-	12.6	6.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	1.1
減価償却費	-	-	9.0	12.2
経費	-	-	23.3	32.5
(うち委託料)	-	-	10.8	15.4
研究研修費	-	-		
資産減耗費	-	-		
(2) 医業外費用	69,355			
(うち支払利息)	69,355	-	1.9	3.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.7	99.9
医業収支比率	-		89.5	68.0
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.0	32.5
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.0	50.1
他会計繰入金対総収益比率	-		12.3	32.2
実質収益対経常費用比率	100.0		86.8	67.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)		都道府県名	岡山県
		市町村・組合名	岡山市
		病院名	総合病院岡山市立市民病院 (想定企業会計)
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	72.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	6.9
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	69.8
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	15.3

設立団体の状況		
人口(人)	719,474	
決算規模(千円)	277,860,652	
標準財政規模(千円)	165,516,086	
財政力指数	0.79	
経常収支比率(%)	87.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.5
	将来負担比率(%)	27.7

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	50,473			
1 経常収益	50,473			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	50,473			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	50,473			
2 経常費用	50,473			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	54.5	53.1
材料費	-	-	24.1	25.1
(うち薬品費)	-	-	12.6	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	11.8
減価償却費	-	-	9.0	8.8
経費	-	-	23.3	21.3
(うち委託料)	-	-	10.8	8.7
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	50,473			
(うち支払利息)	50,473	-	1.9	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.7	98.7
医業収支比率	-		89.5	91.8
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.0	10.4
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.0	11.8
他会計繰入金対総収益比率	-		12.3	10.5
実質収益対経常費用比率	100.0		86.8	88.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	246148.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)		都道府県名	岡山県
		市町村・組合名	岡山市
		病院名	岡山市立せのお病院(想定企業会計)
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	75.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	75.6
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	18.7

設立団体の状況		
人口(人)	719,474	
決算規模(千円)	277,860,652	
標準財政規模(千円)	165,516,086	
財政力指数	0.79	
経常収支比率(%)	87.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.5
	将来負担比率(%)	27.7

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	43,927			
1 経常収益	43,927			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	43,927			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	43,927			
2 経常費用	43,927			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	54.5	66.5
材料費	-	-	24.1	18.1
(うち薬品費)	-	-	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	5.6
減価償却費	-	-	9.0	11.3
経費	-	-	23.3	30.5
(うち委託料)	-	-	10.8	11.7
研究研修費	-	-		
資産減耗費	-	-		
(2) 医業外費用	43,927			
(うち支払利息)	43,927	-	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.7	97.7
医業収支比率	-		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	-		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	100.0		86.8	76.6

備考:
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	246148.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)				都道府県名	岡山県
				市町村・組合名	岡山市
				病院名	国立病院機構岡山市立金川病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能			
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	3,592 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	5	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	30	90.8	89.7	90.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	30	90.8	89.7	90.3
平均在院日数(一般病床のみ)		30.7	29.6	30.3

設立団体の状況		
人口(人)	719,474	
決算規模(千円)	277,860,652	
標準財政規模(千円)	165,516,086	
財政力指数	0.79	
経常収支比率(%)	87.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.5
	将来負担比率(%)	27.7

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,761			
1 経常収益	11,761			
(1) 医業収益	66			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	66			
(うち他会計負担金)	66			
(2) 医業外収益	11,695			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	11,101			
(うち長期前受金戻入)	594			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	49,853			
2 経常費用	49,853			
(1) 医業費用	34,936			
職員給与費	-	-	54.5	74.7
材料費	-	-	24.1	18.8
(うち薬品費)	-	-	12.6	11.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	6.4
減価償却費	34,873	52837.9	9.0	12.5
経費	63	95.5	23.3	38.3
(うち委託料)	-	-	10.8	15.7
研究研修費	-	-		
資産減耗費	-	-		
(2) 医業外費用	14,917			
(うち支払利息)	11,101	16819.7	1.9	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-38,092			
純損益	-38,092			
累積欠損金	162,458			
経常収支比率	23.6		98.7	96.6
医業収支比率	0.2		89.5	68.6
他会計繰入金対経常収益比率	94.9		12.0	30.8
他会計繰入金対医業収益比率	16919.7		14.0	45.9
他会計繰入金対総収益比率	94.9		12.3	30.5
実質収益対経常費用比率	1.2		86.8	66.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	890,882
1 固定資産	890,582
(1) 有形固定資産	868,677
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	21,905
2 流動資産	300
(1) 現金及び預金	300
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	633,426
1 固定負債	627,439
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	627,439
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	5,767
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,467
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	220
(1) 長期前受金	1,143
(2) 長期前受金収益化累計額()	923
資本合計	257,456
1 資本金	419,892
2 剰余金	-162,436
(1) 資本剰余金	22
(2) 利益剰余金	-162,458
負債・資本合計	890,882
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	5,550	11,167
資本勘定繰入	297	594
計	5,847	11,761

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	246148.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	岡山県
	市町村・組合名	倉敷市
	病院名	児島市民病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	165	64.4	67.3	68.6
療養	33	89.8	86.8	83.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	198	68.6	70.6	71.1
平均在院日数(一般病床のみ)		16.3	15.9	16.2

設立団体の状況		
人口(人)	477,118	
決算規模(千円)	181,593,097	
標準財政規模(千円)	107,075,821	
財政力指数	0.85	
経常収支比率(%)	85.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.9
	将来負担比率(%)	49.5

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	12,112 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	20	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	96.2
修正医業収支金額(千円)	2,258,286

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,500,011			
1 経常収益	2,499,728			
(1) 医業収益	2,314,232			
入院収益	1,490,763			
外来収益	651,768			
診療収入計	2,142,531			
その他医業収益	171,701			
(うち他会計負担金)	55,946			
(2) 医業外収益	185,496			
(うち国・都道府県補助金)	380			
(うち他会計補助・負担金)	97,155			
(うち長期前受金戻入)	65,137			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	283			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,448,045			
2 経常費用	2,447,900			
(1) 医業費用	2,348,531			
職員給与費	1,423,385	61.5	54.5	58.9
材料費	271,404	11.7	24.1	18.0
(うち薬品費)	141,790	6.1	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	124,179	5.4	11.0	7.4
減価償却費	122,031	5.3	9.0	9.6
経費	525,995	22.7	23.3	30.8
(うち委託料)	265,869	11.5	10.8	12.1
研究研修費	4,191			
資産減耗費	1,525			
(2) 医業外費用	99,369			
(うち支払利息)	15,010	0.6	1.9	2.0
(3) 特別損失	145			
損益				
経常損益	51,828			
純損益	51,966			
累積欠損金	2,169,167			
経常収支比率	102.1		98.7	98.1
医業収支比率	98.5		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	6.1		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	6.6		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	6.1		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	95.9		86.8	83.3

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,756,841
1 固定資産	1,709,661
(1) 有形固定資産	1,706,261
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	3,400
2 流動資産	2,047,180
(1) 現金及び預金	737,060
(2) 未収金及び未収収益	277,005
(3) 貸倒引当金()	2,273
(4) 貯蔵品	5,586
3 繰延資産	-
負債合計	3,227,486
1 固定負債	2,552,547
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,602,608
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	180,000
(6) 引当金	766,261
(7) リース債務	3,678
2 流動負債	306,824
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	27,392
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	45,000
(5) 引当金	100,368
(6) リース債務	4,171
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	117,734
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	368,115
(1) 長期前受金	1,778,380
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,410,265
資本合計	529,355
1 資本金	2,527,759
2 剰余金	-1,998,404
(1) 資本剰余金	170,763
(2) 利益剰余金	-2,169,167
負債・資本合計	3,756,841
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	171,582	153,101
資本勘定繰入	18,555	18,555
計	190,137	171,656

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	93.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	岡山県
	市町村・組合名	玉野市
	病院名	玉野市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	10,895 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	10	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	199	43.6	51.1	54.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	199	43.6	51.1	54.9
平均在院日数(一般病床のみ)		19.0	16.5	17.5

設立団体の状況		
人口(人)	60,736	
決算規模(千円)	24,066,511	
標準財政規模(千円)	14,694,833	
財政力指数	0.57	
経常収支比率(%)	94.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.0
	将来負担比率(%)	44.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	71.1
修正医業収支金額(千円)	1,430,996

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,938,799			
1 経常収益	1,935,023			
(1) 医業収益	1,510,973			
入院収益	855,273			
外来収益	485,977			
診療収入計	1,341,250			
その他医業収益	169,723			
(うち他会計負担金)	79,977			
(2) 医業外収益	424,050			
(うち国・都道府県補助金)	79			
(うち他会計補助・負担金)	397,588			
(うち長期前受金戻入)	1,132			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	3,776			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,211,430			
2 経常費用	2,070,667			
(1) 医業費用	2,012,594			
職員給与費	1,235,967	81.8	54.5	58.9
材料費	230,837	15.3	24.1	18.0
(うち薬品費)	132,052	8.7	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	98,785	6.5	11.0	7.4
減価償却費	85,372	5.7	9.0	9.6
経費	452,876	30.0	23.3	30.8
(うち委託料)	233,257	15.4	10.8	12.1
研究研修費	5,802			
資産減耗費	1,740			
(2) 医業外費用	58,073			
(うち支払利息)	5,735	0.4	1.9	2.0
(3) 特別損失	140,763			
損益				
経常損益	-135,644			
純損益	-272,631			
累積欠損金	4,114,649			
経常収支比率	93.4		98.7	98.1
医業収支比率	75.1		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	24.7		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	31.6		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	24.6		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	70.4		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,297,063
1 固定資産	915,185
(1) 有形固定資産	907,194
(2) 無形固定資産	3,449
(3) 投資その他の資産	4,542
2 流動資産	381,878
(1) 現金及び預金	166,551
(2) 未収金及び未収収益	220,959
(3) 貸倒引当金()	11,989
(4) 貯蔵品	6,357
3 繰延資産	-
負債合計	1,387,541
1 固定負債	995,866
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	157,997
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	700,000
(6) 引当金	99,221
(7) リース債務	38,648
2 流動負債	390,665
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	46,900
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	69,074
(6) リース債務	17,895
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	253,542
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,010
(1) 長期前受金	14,287
(2) 長期前受金収益化累計額()	13,277
資本合計	-90,478
1 資本金	4,009,071
2 剰余金	-4,099,549
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-4,099,549
負債・資本合計	1,297,063
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	90,478
資本不足額(繰延収益控除後)()	89,468
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	327,565	477,565
資本勘定繰入	30,098	78,517
計	357,663	556,082

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	82,407	4.5

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	272.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	岡山県
	市町村・組合名	笠岡市
	病院名	笠岡市民病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	160	42.7	48.4	56.5
療養	34	47.1	46.1	47.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	194	43.5	48.0	54.9
平均在院日数(一般病床のみ)		19.2	20.3	21.0

設立団体の状況		
人口(人)	50,568	
決算規模(千円)	23,298,658	
標準財政規模(千円)	13,547,751	
財政力指数	0.54	
経常収支比率(%)	90.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.5
	将来負担比率(%)	65.2

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	11,571 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	13	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	68.5
修正医業収支金額(千円)	1,453,950

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,871,326			
1 経常収益	1,870,242			
(1) 医業収益	1,520,440			
入院収益	896,248			
外来収益	459,777			
診療収入計	1,356,025			
その他医業収益	164,415			
(うち他会計負担金)	66,490			
(2) 医業外収益	349,802			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	326,550			
(うち長期前受金戻入)	8,214			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,084			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,262,233			
2 経常費用	2,243,954			
(1) 医業費用	2,123,743			
職員給与費	1,311,858	86.3	54.5	58.9
材料費	234,124	15.4	24.1	18.0
(うち薬品費)	140,250	9.2	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	71,154	4.7	11.0	7.4
減価償却費	134,594	8.9	9.0	9.6
経費	432,300	28.4	23.3	30.8
(うち委託料)	295,100	19.4	10.8	12.1
研究研修費	5,380			
資産減耗費	5,487			
(2) 医業外費用	120,211			
(うち支払利息)	5,807	0.4	1.9	2.0
(3) 特別損失	18,279			
損益				
経常損益	-373,712			
純損益	-390,907			
累積欠損金	2,893,367			
経常収支比率	83.3		98.7	98.1
医業収支比率	71.6		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	21.0		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	25.9		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	21.0		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	65.8		86.8	83.3

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,718,692
1 固定資産	1,346,387
(1) 有形固定資産	1,341,052
(2) 無形固定資産	5,335
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	289,063
(1) 現金及び預金	49,952
(2) 未収金及び未収収益	252,116
(3) 貸倒引当金()	22,352
(4) 貯蔵品	9,347
3 繰延資産	83,242
負債合計	1,010,142
1 固定負債	606,452
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	493,383
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	113,069
(7) リース債務	-
2 流動負債	341,410
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	138,501
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	12,000
(5) 引当金	68,630
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	116,307
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	62,280
(1) 長期前受金	115,600
(2) 長期前受金収益化累計額()	53,320
資本合計	708,550
1 資本金	3,517,697
2 剰余金	-2,809,147
(1) 資本剰余金	84,220
(2) 利益剰余金	-2,893,367
負債・資本合計	1,718,692
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	271,229	393,040
資本勘定繰入	64,137	64,140
計	335,366	457,180

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	190.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	岡山県
	市町村・組合名	井原市
	病院名	井原市民病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	120	62.3	65.6	85.3
療養	60	54.3	64.1	38.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	180	59.6	65.1	69.9
平均在院日数(一般病床のみ)		14.7	15.2	16.1

設立団体の状況		
人口(人)	41,390	
決算規模(千円)	19,501,903	
標準財政規模(千円)	13,151,889	
財政力指数	0.41	
経常収支比率(%)	90.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.6
	将来負担比率(%)	-

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	12,444 m ²	指定病院の状況	救臨 輪
診療科数	15	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	81.0
修正医業収支金額(千円)	2,006,035

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,512,359			
1 経常収益	2,512,359			
(1) 医業収益	2,045,723			
入院収益	1,260,280			
外来収益	604,826			
診療収入計	1,865,106			
その他医業収益	180,617			
(うち他会計負担金)	39,688			
(2) 医業外収益	466,636			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	354,748			
(うち長期前受金戻入)	66,588			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,592,719			
2 経常費用	2,592,719			
(1) 医業費用	2,475,204			
職員給与費	1,630,272	79.7	54.5	58.9
材料費	245,876	12.0	24.1	18.0
(うち薬品費)	104,255	5.1	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	113,300	5.5	11.0	7.4
減価償却費	234,916	11.5	9.0	9.6
経費	348,620	17.0	23.3	30.8
(うち委託料)	147,313	7.2	10.8	12.1
研究研修費	8,458			
資産減耗費	7,062			
(2) 医業外費用	117,515			
(うち支払利息)	51,146	2.5	1.9	2.0
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-80,360			
純損益	-80,360			
累積欠損金	594,134			
経常収支比率	96.9		98.7	98.1
医業収支比率	82.6		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	15.7		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	19.3		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	15.7		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	81.7		86.8	83.3

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,736,425
1 固定資産	3,407,847
(1) 有形固定資産	3,006,506
(2) 無形固定資産	352
(3) 投資その他の資産	400,989
2 流動資産	1,328,578
(1) 現金及び預金	659,006
(2) 未収金及び未収収益	661,269
(3) 貸倒引当金()	128
(4) 貯蔵品	6,189
3 繰延資産	-
負債合計	4,398,868
1 固定負債	3,409,939
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,177,890
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	232,049
(7) リース債務	-
2 流動負債	490,088
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	229,864
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	81,551
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	171,872
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	498,841
(1) 長期前受金	1,380,883
(2) 長期前受金収益化累計額()	882,042
資本合計	337,557
1 資本金	812,351
2 剰余金	-474,794
(1) 資本金剰余金	7,238
(2) 利益剰余金	-482,032
負債・資本合計	4,736,425
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	394,436	394,436
資本勘定繰入	143,470	143,470
計	537,906	537,906

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	29.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	岡山県
	市町村・組合名	高梁市
	病院名	国保成羽病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	54	77.9	78.3	84.7
療養	42	42.6	68.9	82.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	96	62.5	74.1	83.6
平均在院日数(一般病床のみ)		15.3	15.1	14.7

設立団体の状況		
人口(人)	32,075	
決算規模(千円)	25,396,746	
標準財政規模(千円)	14,900,360	
財政力指数	0.31	
経常収支比率(%)	88.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.2
	将来負担比率(%)	76.5

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	8,307 m ²	指定病院の状況	救臨 へ 輪
診療科数	10	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	71.6
修正医業収支金額(千円)	947,702

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,243,946			
1 経常収益	1,241,831			
(1) 医業収益	981,913			
入院収益	530,490			
外来収益	343,498			
診療収入計	873,988			
その他医業収益	107,925			
(うち他会計負担金)	34,211			
(2) 医業外収益	259,918			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	171,978			
(うち長期前受金戻入)	59,566			
(うち資本費繰入収益)	17,651			
(3) 特別利益	2,115			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,388,181			
2 経常費用	1,362,602			
(1) 医業費用	1,323,345			
職員給与費	742,398	75.6	54.5	66.5
材料費	116,737	11.9	24.1	18.1
(うち薬品費)	54,076	5.5	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	47,118	4.8	11.0	5.6
減価償却費	186,499	19.0	9.0	11.3
経費	269,568	27.5	23.3	30.5
(うち委託料)	123,654	12.6	10.8	11.7
研究研修費	1,202			
資産減耗費	6,941			
(2) 医業外費用	39,257			
(うち支払利息)	7,877	0.8	1.9	2.4
(3) 特別損失	25,579			
損益				
経常損益	-120,771			
純損益	-144,235			
累積欠損金	540,750			
経常収支比率	91.1		98.7	97.7
医業収支比率	74.2		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	16.6		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	21.0		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	16.6		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	76.0		86.8	76.6

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,991,820
1 固定資産	2,443,201
(1) 有形固定資産	2,350,433
(2) 無形固定資産	15,226
(3) 投資その他の資産	77,542
2 流動資産	1,548,619
(1) 現金及び預金	1,188,308
(2) 未収金及び未収収益	355,655
(3) 貸倒引当金()	67
(4) 貯蔵品	4,723
3 繰延資産	-
負債合計	1,492,281
1 固定負債	668,203
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	638,194
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	30,009
(7) リース債務	-
2 流動負債	203,470
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	46,651
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	47,673
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	106,801
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	620,608
(1) 長期前受金	815,970
(2) 長期前受金収益化累計額()	195,362
資本合計	2,499,539
1 資本金	3,029,230
2 剰余金	-529,691
(1) 資本金剰余金	11,059
(2) 利益剰余金	-540,750
負債・資本合計	3,991,820
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	285,365	206,189
資本勘定繰入	17,651	17,651
計	303,016	223,840

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	55.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	岡山県
	市町村・組合名	備前市
	病院名	備前病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	7,566 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	15	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	46	69.9	61.5	75.3
療養	44	60.3	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	90	69.1	61.5	75.3
平均在院日数(一般病床のみ)		18.2	18.8	18.1

設立団体の状況		
人口(人)	35,179	
決算規模(千円)	21,781,667	
標準財政規模(千円)	12,447,219	
財政力指数	0.47	
経常収支比率(%)	91.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.7
	将来負担比率(%)	43.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	91.5
修正医業収支金額(千円)	1,322,660

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,919,415			
1 経常収益	1,919,415			
(1) 医業収益	1,361,838			
入院収益	726,730			
外来収益	522,020			
診療収入計	1,248,750			
その他医業収益	113,088			
(うち他会計負担金)	39,178			
(2) 医業外収益	557,577			
(うち国・都道府県補助金)	1,390			
(うち他会計補助・負担金)	71,149			
(うち長期前受金戻入)	79,991			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,920,327			
2 経常費用	1,920,327			
(1) 医業費用	1,445,289			
職員給与費	643,336	47.2	54.5	66.5
材料費	208,897	15.3	24.1	18.1
(うち薬品費)	116,558	8.6	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	78,502	5.8	11.0	5.6
減価償却費	159,439	11.7	9.0	11.3
経費	430,667	31.6	23.3	30.5
(うち委託料)	123,320	9.1	10.8	11.7
研究研修費	1,644			
資産減耗費	1,306			
(2) 医業外費用	475,038			
(うち支払利息)	46,069	3.4	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-912			
純損益	-912			
累積欠損金	1,541,203			
経常収支比率	100.0		98.7	97.7
医業収支比率	94.2		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	5.7		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	8.1		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	5.7		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	94.2		86.8	76.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	10,060,668
1 固定資産	7,714,434
(1) 有形固定資産	6,312,930
(2) 無形固定資産	70
(3) 投資その他の資産	1,401,434
2 流動資産	2,346,234
(1) 現金及び預金	1,435,517
(2) 未収金及び未収収益	740,483
(3) 貸倒引当金()	11,221
(4) 貯蔵品	81,117
3 繰延資産	-
負債合計	5,896,636
1 固定負債	4,085,841
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,015,547
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	70,294
(7) リース債務	-
2 流動負債	852,411
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	347,996
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	104,270
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	100,000
(8) 未払金及び未払費用	299,145
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	958,384
(1) 長期前受金	1,410,245
(2) 長期前受金収益化累計額()	451,861
資本合計	4,164,032
1 資本金	5,606,664
2 剰余金	-1,442,632
(1) 資本金剰余金	84,905
(2) 利益剰余金	-1,527,537
負債・資本合計	10,060,668
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	98,411	110,327
資本勘定繰入	61,801	89,165
計	160,212	199,492

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	34.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	岡山県
	市町村・組合名	備前市
	病院名	日生病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	6,545 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	11	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	40	69.4	79.3	78.5
療養	52	69.6	71.9	66.7
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	92	69.5	75.1	71.8
平均在院日数(一般病床のみ)		18.7	19.8	14.6

設立団体の状況		
人口(人)	35,179	
決算規模(千円)	21,781,667	
標準財政規模(千円)	12,447,219	
財政力指数	0.47	
経常収支比率(%)	91.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.7
	将来負担比率(%)	43.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	99.6
修正医業収支金額(千円)	1,189,368

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,344,889			
1 経常収益	1,344,889			
(1) 医業収益	1,228,582			
入院収益	611,369			
外来収益	532,923			
診療収入計	1,144,292			
その他医業収益	84,290			
(うち他会計負担金)	39,214			
(2) 医業外収益	116,307			
(うち国・都道府県補助金)	253			
(うち他会計補助・負担金)	76,145			
(うち長期前受金戻入)	29,696			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,260,476			
2 経常費用	1,260,476			
(1) 医業費用	1,194,564			
職員給与費	438,556	35.7	54.5	66.5
材料費	367,911	29.9	24.1	18.1
(うち薬品費)	297,903	24.2	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	60,674	4.9	11.0	5.6
減価償却費	62,346	5.1	9.0	11.3
経費	321,251	26.1	23.3	30.5
(うち委託料)	62,183	5.1	10.8	11.7
研究研修費	838			
資産減耗費	3,662			
(2) 医業外費用	65,912			
(うち支払利息)	22,234	1.8	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	84,413			
純損益	84,413			
累積欠損金	-			
経常収支比率	106.7		98.7	97.7
医業収支比率	102.8		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	8.6		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	9.4		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	8.6		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	97.5		86.8	76.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	10,060,668
1 固定資産	7,714,434
(1) 有形固定資産	6,312,930
(2) 無形固定資産	70
(3) 投資その他の資産	1,401,434
2 流動資産	2,346,234
(1) 現金及び預金	1,435,517
(2) 未収金及び未収収益	740,483
(3) 貸倒引当金()	11,221
(4) 貯蔵品	81,117
3 繰延資産	-
負債合計	5,896,636
1 固定負債	4,085,841
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,015,547
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	70,294
(7) リース債務	-
2 流動負債	852,411
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	347,996
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	104,270
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	100,000
(8) 未払金及び未払費用	299,145
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	958,384
(1) 長期前受金	1,410,245
(2) 長期前受金収益化累計額()	451,861
資本合計	4,164,032
1 資本金	5,606,664
2 剰余金	-1,442,632
(1) 資本金剰余金	84,905
(2) 利益剰余金	-1,527,537
負債・資本合計	10,060,668
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	115,359	115,359
資本勘定繰入	65,138	65,138
計	180,497	180,497

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	34.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	岡山県
	市町村・組合名	備前市
	病院名	吉永病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	5,550 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	19	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	50	96.6	92.3	93.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	96.6	92.3	93.2
平均在院日数(一般病床のみ)		18.5	18.4	18.7

設立団体の状況		
人口(人)	35,179	
決算規模(千円)	21,781,667	
標準財政規模(千円)	12,447,219	
財政力指数	0.47	
経常収支比率(%)	91.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.7
	将来負担比率(%)	43.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	100.3
修正医業収支金額(千円)	1,856,074

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,990,449			
1 経常収益	1,990,449			
(1) 医業収益	1,889,250			
入院収益	587,659			
外来収益	1,215,458			
診療収入計	1,803,117			
その他医業収益	86,133			
(うち他会計負担金)	33,176			
(2) 医業外収益	101,199			
(うち国・都道府県補助金)	3,630			
(うち他会計補助・負担金)	42,684			
(うち長期前受金戻入)	36,600			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,962,237			
2 経常費用	1,962,237			
(1) 医業費用	1,851,432			
職員給与費	575,472	30.5	54.5	66.5
材料費	596,197	31.6	24.1	18.1
(うち薬品費)	484,724	25.7	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	97,758	5.2	11.0	5.6
減価償却費	123,855	6.6	9.0	11.3
経費	552,037	29.2	23.3	30.5
(うち委託料)	118,368	6.3	10.8	11.7
研究研修費	2,495			
資産減耗費	1,376			
(2) 医業外費用	110,805			
(うち支払利息)	26,043	1.4	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	28,212			
純損益	28,212			
累積欠損金	123,401			
経常収支比率	101.4		98.7	97.7
医業収支比率	102.0		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	3.8		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	4.0		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	3.8		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	97.6		86.8	76.6

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	10,060,668
1 固定資産	7,714,434
(1) 有形固定資産	6,312,930
(2) 無形固定資産	70
(3) 投資その他の資産	1,401,434
2 流動資産	2,346,234
(1) 現金及び預金	1,435,517
(2) 未収金及び未収収益	740,483
(3) 貸倒引当金()	11,221
(4) 貯蔵品	81,117
3 繰延資産	-
負債合計	5,896,636
1 固定負債	4,085,841
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,015,547
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	70,294
(7) リース債務	-
2 流動負債	852,411
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	347,996
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	104,270
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	100,000
(8) 未払金及び未払費用	299,145
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	958,384
(1) 長期前受金	1,410,245
(2) 長期前受金収益化累計額()	451,861
資本合計	4,164,032
1 資本金	5,606,664
2 剰余金	-1,442,632
(1) 資本金剰余金	84,905
(2) 利益剰余金	-1,527,537
負債・資本合計	10,060,668
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	75,860	75,860
資本勘定繰入	24,140	24,140
計	100,000	100,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	34.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	岡山県
	市町村・組合名	瀬戸内市
	病院名	瀬戸内市立瀬戸内市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	3,969 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	12	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	110	68.6	63.1	59.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	110	68.6	63.1	59.9
平均在院日数(一般病床のみ)		19.0	20.3	18.8

設立団体の状況		
人口(人)	36,975	
決算規模(千円)	16,406,092	
標準財政規模(千円)	10,888,924	
財政力指数	0.52	
経常収支比率(%)	82.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.0
	将来負担比率(%)	58.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	91.0
修正医業収支金額(千円)	1,132,736

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,501,361			
1 経常収益	1,271,191			
(1) 医業収益	1,168,514			
入院収益	826,463			
外来収益	257,045			
診療収入計	1,083,508			
その他医業収益	85,006			
(うち他会計負担金)	35,778			
(2) 医業外収益	102,677			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	88,291			
(うち長期前受金戻入)	10,844			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	230,170			
(うち他会計繰入金)	173,506			
総費用	1,448,038			
2 経常費用	1,272,212			
(1) 医業費用	1,245,414			
職員給与費	849,969	72.7	54.5	58.9
材料費	128,266	11.0	24.1	18.0
(うち薬品費)	41,470	3.5	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	68,049	5.8	11.0	7.4
減価償却費	62,644	5.4	9.0	9.6
経費	202,175	17.3	23.3	30.8
(うち委託料)	68,880	5.9	10.8	12.1
研究研修費	2,130			
資産減耗費	230			
(2) 医業外費用	26,798			
(うち支払利息)	5,001	0.4	1.9	2.0
(3) 特別損失	175,826			
損益				
経常損益	-1,021			
純損益	53,323			
累積欠損金	284,037			
経常収支比率	99.9		98.7	98.1
医業収支比率	93.8		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	9.8		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	10.6		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	19.8		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	90.2		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,660,679
1 固定資産	682,572
(1) 有形固定資産	681,429
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	1,143
2 流動資産	1,978,107
(1) 現金及び預金	856,976
(2) 未収金及び未収収益	173,446
(3) 貸倒引当金()	1,369
(4) 貯蔵品	2,959
3 繰延資産	-
負債合計	1,627,228
1 固定負債	1,456,052
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,325,116
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	130,936
(7) リース債務	-
2 流動負債	155,238
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	31,985
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	52,392
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	65,044
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	15,938
(1) 長期前受金	85,021
(2) 長期前受金収益化累計額()	69,083
資本合計	1,033,451
1 資本金	1,317,488
2 剰余金	-284,037
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-284,037
負債・資本合計	2,660,679
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	123,442	297,575
資本勘定繰入	15,388	17,122
計	138,830	314,697

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	24.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	岡山県
	市町村・組合名	赤磐市
	病院名	赤磐市立赤磐市民病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	28.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	28.7
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	22.1

設立団体の状況		
人口(人)	43,214	
決算規模(千円)	18,228,411	
標準財政規模(千円)	12,884,029	
財政力指数	0.47	
経常収支比率(%)	89.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.1
	将来負担比率(%)	15.4

施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,144			
1 経常収益	5,144			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	5,144			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	5,144			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,144			
2 経常費用	5,144			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	54.5	66.5
材料費	-	-	24.1	18.1
(うち薬品費)	-	-	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	5.6
減価償却費	-	-	9.0	11.3
経費	-	-	23.3	30.5
(うち委託料)	-	-	10.8	11.7
研究研修費	-	-		
資産減耗費	-	-		
(2) 医業外費用	5,144			
(うち支払利息)	5,144	-	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.7	97.7
医業収支比率	-		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	-		86.8	76.6

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	3,426	5,144
資本勘定繰入	9,822	15,627
計	13,248	20,771

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)				都道府県名	岡山県
				市町村・組合名	真庭市
				病院名	真庭市国民健康保険湯原温泉病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	9,830 m ²	指定病院の状況	救臨	へ	輪
診療科数	18	看護配置	10	:	1
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	50	77.6	82.1	84.4
療養	55	78.5	81.9	84.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	105	78.1	82.0	84.2
平均在院日数(一般病床のみ)		18.0	17.0	16.0

設立団体の状況		
人口(人)	46,124	
決算規模(千円)	31,442,811	
標準財政規模(千円)	20,868,616	
財政力指数	0.31	
経常収支比率(%)	83.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.2
	将来負担比率(%)	5.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	86.7
修正医業収支金額(千円)	1,216,055

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,502,340			
1 経常収益	1,502,340			
(1) 医業収益	1,262,531			
入院収益	655,618			
外来収益	505,962			
診療収入計	1,161,580			
その他医業収益	100,951			
(うち他会計負担金)	46,476			
(2) 医業外収益	239,809			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	185,020			
(うち長期前受金戻入)	36,922			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,521,751			
2 経常費用	1,472,851			
(1) 医業費用	1,402,066			
職員給与費	825,484	65.4	54.5	58.9
材料費	303,849	24.1	24.1	18.0
(うち薬品費)	239,071	18.9	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	47,645	3.8	11.0	7.4
減価償却費	122,575	9.7	9.0	9.6
経費	147,393	11.7	23.3	30.8
(うち委託料)	53,279	4.2	10.8	12.1
研究研修費	2,243			
資産減耗費	522			
(2) 医業外費用	70,785			
(うち支払利息)	32,779	2.6	1.9	2.0
(3) 特別損失	48,900			
損益				
経常損益	29,489			
純損益	-19,411			
累積欠損金	251,048			
経常収支比率	102.0		98.7	98.1
医業収支比率	90.0		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	15.4		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	18.3		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	15.4		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	86.3		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,256,086
1 固定資産	2,959,024
(1) 有形固定資産	2,887,807
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	71,217
2 流動資産	1,297,062
(1) 現金及び預金	1,110,100
(2) 未収金及び未収収益	173,780
(3) 貸倒引当金()	557
(4) 貯蔵品	13,739
3 繰延資産	-
負債合計	2,323,869
1 固定負債	1,508,203
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,410,403
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	97,800
(7) リース債務	-
2 流動負債	237,037
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	120,435
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	53,726
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	62,876
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	578,629
(1) 長期前受金	578,629
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	1,932,217
1 資本金	1,845,201
2 剰余金	87,016
(1) 資本剰余金	33,151
(2) 利益剰余金	53,865
負債・資本合計	4,256,086
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	230,881	231,496
資本勘定繰入	90,291	91,378
計	321,172	322,874

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	19.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	岡山県
	市町村・組合名	美作市
	病院名	美作市立大原病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	40	79.5	82.3	84.4
療養	40	76.6	87.2	91.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	80	78.1	84.8	88.0
平均在院日数(一般病床のみ)		16.8	19.3	18.2

設立団体の状況		
人口(人)	27,977	
決算規模(千円)	20,717,768	
標準財政規模(千円)	14,854,012	
財政力指数	0.26	
経常収支比率(%)	88.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	14.0
	将来負担比率(%)	60.5

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	6,642 m ²	指定病院の状況	救 へ
診療科数	7	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	86.4
修正医業収支金額(千円)	711,531

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	950,323			
1 経常収益	950,323			
(1) 医業収益	747,825			
入院収益	459,206			
外来収益	200,521			
診療収入計	659,727			
その他医業収益	88,098			
(うち他会計負担金)	36,294			
(2) 医業外収益	202,498			
(うち国・都道府県補助金)	4,986			
(うち他会計補助・負担金)	172,554			
(うち長期前受金戻入)	21,570			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	857,538			
2 経常費用	857,538			
(1) 医業費用	823,083			
職員給与費	530,201	70.9	54.5	66.5
材料費	81,300	10.9	24.1	18.1
(うち薬品費)	32,787	4.4	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	36,137	4.8	11.0	5.6
減価償却費	82,618	11.0	9.0	11.3
経費	128,765	17.2	23.3	30.5
(うち委託料)	24,279	3.2	10.8	11.7
研究研修費	174			
資産減耗費	25			
(2) 医業外費用	34,455			
(うち支払利息)	15,139	2.0	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益	92,785			
経常収支比率	110.8		98.7	97.7
医業収支比率	90.9		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	22.0		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	27.9		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	22.0		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	86.5		86.8	76.6

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,421,027
1 固定資産	2,023,033
(1) 有形固定資産	1,775,455
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	247,578
2 流動資産	1,397,994
(1) 現金及び預金	1,280,024
(2) 未収金及び未収収益	116,351
(3) 貸倒引当金()	1,000
(4) 貯蔵品	2,606
3 繰延資産	-
負債合計	1,233,047
1 固定負債	868,540
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	695,717
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	172,823
(7) リース債務	-
2 流動負債	95,401
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	27,770
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	26,308
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	41,260
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	269,106
(1) 長期前受金	489,810
(2) 長期前受金収益化累計額()	220,704
資本合計	2,187,980
1 資本金	1,266,967
2 剰余金	921,013
(1) 資本金剰余金	49,254
(2) 利益剰余金	871,759
負債・資本合計	3,421,027
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	211,170	208,848
資本勘定繰入	43,557	46,776
計	254,727	255,624

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	岡山県
	市町村・組合名	矢掛町
	病院名	国保病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	7,875 m ²	指定病院の状況	救臨 輪
診療科数	10	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	57	93.7	95.9	94.0
療養	60	71.5	80.2	70.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	117	82.3	87.9	82.2
平均在院日数(一般病床のみ)		18.3	18.6	16.2

設立団体の状況		
人口(人)	14,201	
決算規模(千円)	7,562,408	
標準財政規模(千円)	4,769,353	
財政力指数	0.38	
経常収支比率(%)	84.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.4
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	86.8
修正医業収支金額(千円)	1,310,647

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,595,623			
1 経常収益	1,595,623			
(1) 医業収益	1,370,047			
入院収益	916,301			
外来収益	342,462			
診療収入計	1,258,763			
その他医業収益	111,284			
(うち他会計負担金)	59,400			
(2) 医業外収益	225,576			
(うち国・都道府県補助金)	13,534			
(うち他会計補助・負担金)	101,700			
(うち長期前受金戻入)	28,229			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,002,501			
2 経常費用	1,584,408			
(1) 医業費用	1,510,663			
職員給与費	924,385	67.5	54.5	58.9
材料費	167,404	12.2	24.1	18.0
(うち薬品費)	87,761	6.4	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	68,737	5.0	11.0	7.4
減価償却費	143,822	10.5	9.0	9.6
経費	271,749	19.8	23.3	30.8
(うち委託料)	94,211	6.9	10.8	12.1
研究研修費	3,031			
資産減耗費	272			
(2) 医業外費用	73,745			
(うち支払利息)	31,740	2.3	1.9	2.0
(3) 特別損失	418,093			
損益				
経常損益	11,215			
純損益	-406,878			
累積欠損金	100,347			
経常収支比率	100.7		98.7	98.1
医業収支比率	90.7		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	10.1		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	11.8		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	10.1		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	90.5		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,046,042
1 固定資産	3,095,215
(1) 有形固定資産	1,896,764
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	1,198,451
2 流動資産	950,827
(1) 現金及び預金	716,795
(2) 未収金及び未収収益	229,534
(3) 貸倒引当金()	1,269
(4) 貯蔵品	5,763
3 繰延資産	-
負債合計	2,585,097
1 固定負債	2,098,193
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,678,852
(2) その他の企業債	1,248
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	418,093
(7) リース債務	-
2 流動負債	226,026
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	113,498
(2) その他の企業債	175
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	43,257
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	57,787
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	260,878
(1) 長期前受金	430,931
(2) 長期前受金収益化累計額()	170,053
資本合計	1,460,945
1 資本金	1,411,092
2 剰余金	49,853
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	49,853
負債・資本合計	4,046,042
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	164,308	161,100
資本勘定繰入	65,550	65,500
計	229,858	226,600

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	7.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	岡山県
	市町村・組合名	鏡野町
	病院名	国保病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	48	75.6	77.3	75.7
療養	40	71.5	77.7	72.5
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	88	73.7	77.5	74.2
平均在院日数(一般病床のみ)		19.1	19.7	18.2

設立団体の状況		
人口(人)	12,847	
決算規模(千円)	11,108,164	
標準財政規模(千円)	7,256,172	
財政力指数	0.35	
経常収支比率(%)	77.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.1
	将来負担比率(%)	63.2

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	5,062 m ²	指定病院の状況	救へ輪
診療科数	7	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	98.3
修正医業収支金額(千円)	1,247,976

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,371,514			
1 経常収益	1,371,514			
(1) 医業収益	1,281,776			
入院収益	507,988			
外来収益	693,846			
診療収入計	1,201,834			
その他医業収益	79,942			
(うち他会計負担金)	33,800			
(2) 医業外収益	89,738			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	6,200			
(うち長期前受金戻入)	20,371			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,317,640			
2 経常費用	1,317,640			
(1) 医業費用	1,269,459			
職員給与費	598,791	46.7	54.5	66.5
材料費	408,458	31.9	24.1	18.1
(うち薬品費)	341,871	26.7	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	52,525	4.1	11.0	5.6
減価償却費	103,672	8.1	9.0	11.3
経費	155,409	12.1	23.3	30.5
(うち委託料)	67,038	5.2	10.8	11.7
研究研修費	2,380			
資産減耗費	749			
(2) 医業外費用	48,181			
(うち支払利息)	5,994	0.5	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	53,874			
純損益	53,874			
累積欠損金	-			
経常収支比率	104.1		98.7	97.7
医業収支比率	101.0		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	2.9		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	3.1		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	2.9		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	101.1		86.8	76.6

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,691,267
1 固定資産	991,266
(1) 有形固定資産	989,179
(2) 無形固定資産	2,087
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	1,700,001
(1) 現金及び預金	1,508,162
(2) 未収金及び未収収益	192,879
(3) 貸倒引当金()	1,844
(4) 貯蔵品	804
3 繰延資産	-
負債合計	602,672
1 固定負債	221,284
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	203,590
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	14,625
(7) リース債務	3,069
2 流動負債	132,394
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	18,162
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	39,059
(6) リース債務	2,511
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	72,662
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	248,994
(1) 長期前受金	724,426
(2) 長期前受金収益化累計額()	475,432
資本合計	2,088,595
1 資本金	1,209,967
2 剰余金	878,628
(1) 資本剰余金	4,301
(2) 利益剰余金	874,327
負債・資本合計	2,691,267
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	38,683	40,000
資本勘定繰入	22,301	10,000
計	60,984	50,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	岡山県
	市町村・組合名	岡山市久米南町国民健康保険病院組合
	病院名	国保福渡病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	3,810 m ²	指定病院の状況	救臨 輪
診療科数	13	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	60	43.3	45.1	58.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	43.3	45.1	58.8
平均在院日数(一般病床のみ)		17.5	17.2	19.8

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	88.3
修正医業収支金額(千円)	917,471

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,106,609			
1 経常収益	1,106,609			
(1) 医業収益	1,010,420			
入院収益	263,152			
外来収益	637,244			
診療収入計	900,396			
その他医業収益	110,024			
(うち他会計負担金)	92,949			
(2) 医業外収益	96,189			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	73,694			
(うち長期前受金戻入)	1,244			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,086,440			
2 経常費用	1,086,433			
(1) 医業費用	1,038,736			
職員給与費	432,080	42.8	54.5	66.5
材料費	338,658	33.5	24.1	18.1
(うち薬品費)	286,041	28.3	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	43,678	4.3	11.0	5.6
減価償却費	55,499	5.5	9.0	11.3
経費	209,808	20.8	23.3	30.5
(うち委託料)	48,311	4.8	10.8	11.7
研究研修費	1,677			
資産減耗費	1,014			
(2) 医業外費用	47,697			
(うち支払利息)	7,613	0.8	1.9	2.4
(3) 特別損失	7			
損益				
経常損益	20,176			
純損益	20,169			
累積欠損金	-			
経常収支比率	101.9		98.7	97.7
医業収支比率	97.3		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	15.1		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	16.5		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	15.1		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	86.5		86.8	76.6

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,836,814
1 固定資産	801,888
(1) 有形固定資産	749,702
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	52,186
2 流動資産	1,034,926
(1) 現金及び預金	865,996
(2) 未収金及び未収収益	159,944
(3) 貸倒引当金()	1,175
(4) 貯蔵品	10,017
3 繰延資産	-
負債合計	500,915
1 固定負債	353,092
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	352,019
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	1,073
2 流動負債	138,138
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	39,667
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	30,258
(6) リース債務	545
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	64,247
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	9,685
(1) 長期前受金	24,051
(2) 長期前受金収益化累計額()	14,366
資本合計	1,335,899
1 資本金	1,133,538
2 剰余金	202,361
(1) 資本剰余金	5,063
(2) 利益剰余金	197,298
負債・資本合計	1,836,814
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	171,517	166,643
資本勘定繰入	25,070	26,068
計	196,587	192,711

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。